ハートアイランドSHINDEN

ハートアイランドＳＨＩＮＤＥＮ（新田三丁目地区）は、荒川と隅田川に挟まれた島状の部分に立地している。大規模工場の移転の伴い、都市基盤整備とあわせた安全で快適な住宅市街地への土地利用の転換が求められ、スーパー堤防事業や住宅市街地総合整備事業整備計画等により、新しいまちの骨格づくりが進められた。

●河川立地を活かした魅力的な川の手景観の創出
●環境共生型のまちの創出と育成

をデザインコンセプトに、地区内にＵＲ賃貸住宅、民間賃貸住宅・分譲住宅、小中一貫校、保育園、都市計画公園、商業施設等を配置し、良好な都市景観の創出、魅力的なまちづくりを進めてきた。

計画手法の特徴としては、以下の3つが挙げられる。

所在地	東京都足立区
発注者	（独）都市再生機構
敷地面積	約20ha
用途	ＵＲ賃貸住宅、民間分譲住宅（計約3000戸）
構造・規模	RC造・地上6～14階
竣工年	2012年

●マスターアーキテクト方式による計画策定
●「デザインガイドライン」の策定による景観誘導
●デザイン会議による、協議型まちづくりの推進
ＵＲ賃貸住宅の各街区においては、環境共生や子育て支援の取り組みを多様なレベルで行い、一～四番街は、『環境共生住宅団地』の認定（（財）建築環境・省エネルギー機構）を受け、また四番街はミキハウス子育て総研の「子育てと環境にやさしい住まい」認定（四番街のみ）を受けている。
当社は、1998年からの約14年間にかけて、全体マスタープラン作成、まち全体（民間事業者街区を含む）のデザインガイドラインの作成、各街区の住棟の基本・実施設計等を行った。

備考	第4回地域住宅計画奨励賞【まちづくり部門】

©ICHIURA HOUSING & PLANNING